

## 「マタイ20章」

### イントロ:

1. 文脈を確認する。
  - (1) 21章以降、エルサレムでの最後の1週間に入る。
  - (2) 20章では、イエスはヨルダンの東のペレヤからヨルダン川を越えてユダヤへ。
  - (3) 最終目的地はエルサレム。
  - (4) エルサレムに上る途上での弟子訓練。
2. 弟子訓練の最終段階
  - (1) 天の御国の労務者の心構え
    - ①このたとえ話は、19章の延長線上にある。
  - (2) 天の御国のプログラム
    - ①十字架と復活
  - (3) 天の御国での地位
  - (4) エリコの町の盲人の癒し
    - ①20章のエピローグであり、21章のプロローグである。
3. マタイ20章は、現代人には受け入れ難い内容である。
  - (1) 私たちは大いなる誤解の中で生きていると思わざるを得ない。

(例話) 1月中旬に沖縄で、くちばしに釣り糸が絡まり保護されたクロツラヘラサギ。  
2月20日、リハビリをしていた沖縄市の動物園を飛び立った。  
約800グラムまで落ち込んでいた体重は、1.4キロまで回復した。
  - (2) きょうのメッセージのゴールは、人生の誤解を解くこと。

### 弟子訓練の最終段階

#### I. 天の御国の労働者の心構え

1. ペテロの「ハイリスク・ハイリターン」を求める質問への答え。
  - (1) マタイ19:30
  - (2) マタイ20:16
2. たとえ話の内容
  - (1) 朝早くに1デナリの約束で雇われた労務者。
  - (2) 9時、12時、午後3時、午後5時に雇われた労務者。
  - (3) 夕方の支払いは、後の者から支払われ、同じ1デナリ。
  - (4) 朝早くから働いていた労務者が文句を言う。

### 3. たとえ話の教訓

- (1) 天の御国の報酬は、年功序列によって決まるのではない。
- (2) キリストのしもべは、全力を尽くして働き、報酬は神に委ねるべき。
- (3) 神は常に正しく、恵みに溢れたお方である。
- (4) 神は、誰にどれだけの恵みを与えるかについて、完全に決定権を持っておられる。

### 4. 異邦人クリスチャンへの教訓

- (1) 早朝の労務者がアブラハムであるなら、12使徒は午後3時の労務者であろう。
- (2) 異邦人クリスチャンは、午後5時の労務者であろう。
- (3) そして私たちは、午後5時59分の労務者である。

## II. 天の御国のプログラム

### 1. 旧約聖書が預言していたメシア的王国(千年王国)に関するプログラム

- (1) バプテスマのヨハネが宣べ伝えた王国
- (2) イエスが宣べ伝えた王国

### 2. マタイ20:17とマルコ10:32の比較

- (1) 弟子たちは驚き、後に付いて行く者たちは恐れを覚えた。
- (2) ペレヤを去り、ヨルダン川を渡り、ユダヤ、そしてエルサレムへ向かう。
  - ①イエスは先頭を歩いている。
  - ②ペレヤにはサンヘドリンの支配が及ばない。
  - ③ユダヤに入れば、逮捕される可能性が大である。
- (3) イエスは3度目の受難の予告をした。
  - ①過越の祭りが近い。自らを過越の小羊として見ている。
  - ②予告の内容
    - \* エルサレムで苦しみを受ける。
    - \* 祭司長、律法学者たちに引き渡される。
    - \* 彼らによって死刑の宣告を受ける。
    - \* あざけりやむち打ちを受け、異邦人によって十字架に付けられる。
    - \* 3日目に甦る。
  - ③以上のことは、すべて聖書の預言通り。
- (4) 弟子たちの目は閉ざされたまま。

### 3. 私たちへの教訓

- (1) メシアの受難、福音の全世界への伝播、メシアの再臨、天の御国の出現。
- (2) メシアに起こったことは、私たちにも起こる。
  - ①永遠に価値あるものは、苦しみの中から生まれる。
  - ②神は人を用いる前に、まずその人を試練に合わせ、訓練する。
  - ③これは、人生における苦難についての理解を深める。
  - ④苦難に会う時、その人は神に用いられる器としての訓練を受けている。

## III. 天の御国での地位

### 1. ゼベダイの子たちの母

- (1) ゼベダイの子たちとは、ヤコブとヨハネ
- (2) その母とは、サロメ
- (3) サロメとイエスの母マリヤは姉妹同士。イエスは、ヤコブとヨハネの従兄弟。
- (4) 血縁関係によって、願い事を聞いてもらおうとした(コネによる天乗り)。

### 2. 願いの内容

- (1) 天の御国が極めて近いという認識。  
(例話) Y2K問題 コンピュータ西暦2000年問題  
停電、断水、医療関連機器の機能停止、交通機能の停止、ミサイルの誤発射、  
金融関連の機能停止、通信機能の停止
- (2) 天の御国で右大臣、左大臣の地位を息子たちに与えて欲しい。

### 3. イエスの答え

- (1) あなたがたは自分が何を求めているか分かっていない。
- (2) イエスは「怒りの杯」を飲もうとしている。
- (3) 彼らもまた、同じ杯を飲むようになる。
  - ①ヤコブは12使徒の中の最初の殉教者となった。
  - ②ヨハネは老年まで生きたが、パトモス島に流刑となった。
- (4) 天の御国の地位は、父なる神がお決めになる。

### 4. 他の使徒たちの反応

- (1) このふたりの兄弟のことで、腹を立てた。
- (2) 日没前に、他の労務者を出し抜いて数倍の賃金を願うようなもの。
- (3) 腹を立てた彼らもまた、あのとえ話を理解していなかった。

## 5. イエスの教え

- (1) 天の御国の地位は、野心や願いによって獲得するものではない。
- (2) それは、父なる神が忠実なしもべに与える報酬であり、榮譽である。
  - ①神に仕える者にとっては、今が楽しい。過程を楽しむ。
  - ②神のぶどう園で働くことのできる特権。
  - ③報酬は、それを忘れて仕えている者に多く与えられる。
- (3) イエスこそ私たちの手本である。

## IV. エリコの町の盲人の癒し

1. ふたりの盲人が大声で叫んだ。
  - (1) ダビデの子よ。イザヤ 35:5の預言。盲人の癒し。
  - (2) イエスは沈黙している。
    - ①ユダヤ人がイエスのメシア性を拒否して以降方針が変わる。
    - ②メシア性に基づく癒しは行わない。
2. 癒しのプロセス
  - (1) 群衆の中から彼らを呼び出す。
  - (2) 個人的な必要を告白させる。
  - (3) 信仰があることを確認する。
    - ①彼らは、マルコ 10:50 で、上着を脱ぎ捨てている。
    - ②彼らの信仰告白。すぐに目が開かれると信じたからこれを行った。
  - (4) その信仰に基づいて癒しを行う。
    - ①イエスの憐れみが、癒しの動機。
3. 私たちへの教訓
  - (1) 十字架という目的に向かって一直線に進むイエス。
  - (2) しかし、エリコの町で、盲人を無視せずに癒しを行ったイエス。
  - (3) 今も、道端にいる者たちに憐れみを注がれるイエス。  
(例話)マタイ2章のメッセージを聞いた後、天に召されたN姉

## 結論 人生の誤解を解く

1. 天の御国には年功序列はない。すべて神の恵みによる。
2. 本物は苦しみを経て生まれる。
3. 仕える者こそ最高の報酬を受ける。
4. 道端にいる者にも神の恵みは注がれる。